

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島駅南口計画(仮称)	階数	地上19F
建設地	広島県広島市南区松原町2-2	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	2,616 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,360 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、飲食店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2019年12月20日
敷地面積	4,204 m <sup>2</sup>	作成者	武田 雅志
建築面積	3,356 m <sup>2</sup>	確認日	2019年12月20日
延床面積	43,940 m <sup>2</sup>	確認者	内田 洋



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 2.2</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p><b>標準計算</b></p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b></p> <p><b>Q のスコア = 4.3</b></p>		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア= 4.2</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア= 4.4</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア= 4.4</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b></p> <p><b>LR のスコア = 3.4</b></p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア= 3.0</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア= 4.2</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア= 3.3</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.6</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.5</p> <p><b>設計の計画段階に配慮した事項</b></p> <p>断熱性能の高い建材を採用している。/ 自然換気システムを採用している。// BEMSにてエネルギー評価が可能。運用管理体制を組織化、中央管理システムを用いた省エネルギーの計画。/ 節水器具、リサイクル材・再利用可能なユニット部材、材料使用量削減に寄与する材料・工法を積極的に採用している。/ ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率が、一般的な建物(参照値)と同程度以下</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 3.8</p> <p><b>設計の計画段階に配慮した事項</b></p> <p>生物環境の保全と創出に配慮した緑化計画を行っている。/ 付置義務台数を大幅に上回る駐車場の計画、自転車ステーションの計画を行っている。</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.9</p> <p><b>設計の計画段階に配慮した事項</b></p> <p>耐用年数の長い材料(外装・内装)を採用している。/ 仕上げを傷めることなく更新が可能であり、主要機器は屋外および、設備バルコニーに設置している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される